

平成17年12月12日

新宿区

仮称「生活塾」実証実験について

1 生活塾実証実験の位置づけ

来年度以降に全国展開を予定している「生活塾」事業に対して、新宿区の実情を反映させていくために実証実験に参加していく。

2 新宿版「生活塾」実証実験の概要

小学校や学童クラブの開始前や終了後に親が不在の間、ひとりで過ごさなくてはならない小学生が増えている。そこでファミリーサポート事業提供会員などの有償の地域ボランティアが、定期的に登録した小学生を保護者の不在時間に自宅等で預かり、食事や入浴等を提供しながら基本的な生活習慣を身につけるなどの取り組みを促進し、共働き家庭の子育てを支援する実証実験を事前に登録したモニター世帯を対象に実施する。

3 対象 ファミリーサポート事業を基本に小学生低学年に実証実験する

4 事業の形式

(1)生活塾・個人預かり版

放課後または学童クラブ終了後から保護者の帰宅まで、個人宅で子どもを一人または複数預かる。

(2)生活塾・集団預かり版

学校長期休業中に児童館等の公共施設を利用して、複数の者が複数の子どもたちを児童館・学童クラブ開始時まで預かる。

5 モニター数

(1)個人版 預かりモニター 10世帯予定 利用モニター 各1～3名

(2)集団版 預かりモニター登録状況に応じて実施する

6 モニター募集方法

・預かりモニターは、現在のファミサポ提供会員から募集し、希望者に個人預かりまたは集団預かりのモニターとして登録をしてもらう。

・利用モニターは、預かりモニターの登録のあった地域の学童クラブ等を通じて募集する。

・預かりモニターと利用モニターのマッチングが完了したケースを今回の生活塾モニターとして実証実験に参加してもらう。

7 事前研修内容

預かりモニター会員への研修 集団預かりモニターは必須

①現在の児童を取り巻く状況 ②小学生と接するポイント

③気になる子どもへの対応 ④個人情報保護について

8 実証実験の進め方

- 1月 ファミサポ提供会員に「預かりモニター」を募集する
- 2月 預かりモニターの登録に応じて「利用モニター」を募集する
- 2月中旬 モニターのマッチング
- 3月 モニター開始
- 4月 アンケート実施
- 4月 モニター終了
- 5月 評価・報告

預かりモニター概要

①個人預かりモニター

モニター期間	平成18年3月から4月
実施時間	午後6時から9時ないし10時まで
実施場所	自宅
預かる人数	1名以上
料金	1時間800円 19時以降は1時間900円 食事代500円 入浴代180円
方法	預かりモニターが利用モニターを学童クラブ等に迎えに行く モニター宅にて生活塾実施 保護者がモニター宅に迎えに行く

②集団預かりモニター

モニター期間	平成18年3月24日から4月5日 9日間
実施日時	午前8時から9時まで
実施場所	児童館等
預かる人数	預かりモニター1人につき子ども2又は3人
料金	1回一人600円
方法	預かりモニターが児童館等の実施場所に行く 利用モニターは実施場所にて生活塾体験 終了後に児童館・学童クラブ等に参加

利用モニター概要

資格 預かりモニターが登録した地域に住む小学1年～3年
ただし、個人預かりに関しては保育園等の年長児も含む
保険の関係でファミサポ利用会員に事前登録してもらう。